

4-6. 運行計画案2

- 温井線・小境線を朝夕の定時定路線、昼間のデマンド運行（予約制）に変更。
- 朝夕の定時定路線運行により通勤通学の移動手段を確保し、昼間のデマンド運行は小型車両の導入により集落内のバス乗降場所を増やし、自宅により近いところからバスを利用できるようにします。更に市街地南部の商業地へ運行経路を延ばし、買い物等の利用にも対応可能とした案です。



■ 温井線・小境線のサービス水準の向上が図れ、運行経費は平成22年度と比べ約1,000千円の軽減が見込めるため、本案の方向で計画を進めます。

【現在の運行状況】

No.	路線名	運行管理者	運行日	運行本数		利用料金		キロ程		利用者数 (平成22年度)	運行経費 (平成22年度)	備考
				上り	下り	円	区間or定額	km				
1	野沢温泉線 (民営)	長電バス株	毎日	13	12	600	野沢<=>飯山	-	-	-	-	
2	中野木島線 (民営)	長電バス株	毎日	15	15	600	中野<=>木島	-	-	-	-	
3	南高線 (民営)	長電バス株	月～金	1	1	200	南高<=>飯山	-	-	-	-	スクール便
4	温井線 (廃止路線代替)	長電バス株	毎日	6	7	670	温井<=>飯山駅	15.3 18.2	飯山発 木島発	19,277人	14,655千円	
5	小境線 (廃止路線代替)	長電バス株	毎日	6	6	470	戸狩<=>飯山駅	13.1 16.0	飯山発 木島発	12,565人	11,546千円	
6	合庁線 (廃止路線代替)	長電バス株	月～金	7	7	600	中野<=>飯山	5.3	飯山市内	16,659人	3,391千円	
7	上野線 (菜の花バス)	長電バス株	月・木	2	2	300	上野<=>飯山	8.9		727人	2,542千円	
8	深沢線 (菜の花バス)	長電バス株	火・金	2	2	200	深沢<=>飯山	6.2		1,172人	1,816千円	
9	市街地循環線 (菜の花バス)	長電バス株	月～金	6		100	定額	16.4		6,345人	4,722千円	南周り
10	富倉大川方面 (菜の花タクシー)	飯山観光ハイヤー株	毎日	4	4	500	富倉<=>飯山	20.0		2,711人	7,669千円	電話予約制
11	岡山下段方面 (菜の花タクシー)	長野交通株	月・水・金	3	3	600	西大滝<=>飯山	24.6		2,486人	3,601千円	電話予約制
12	瑞穂木島方面 (菜の花タクシー)	戸狩ハイヤー株	月・水・金	3	3	400	瑞穂<=>飯山	25.2		2,095人	3,511千円	電話予約制
13	コミュニティーバス斑尾線 (自家用車有償運送)	飯山市	毎日	5	5	500	斑尾<=>飯山	12.9		13,828人	9,266千円	
14	柏尾線(湯の花号) (廃止路線代替)	のざわ温泉交通株	毎日	9	9	300	野沢<=>戸狩	-		-	297千円	
合計										77,865人	63,016千円	

※温井線の利用者数及び運行経費には、みゆきのラインバス(温井～柄山)含む

【見直し変更案2】

No.	路線名	運行日	運行本数		利用料金		キロ程		運行経費	備考
			上り	下り	円	区間or定額	km			
1	野沢温泉線 (民営)	毎日	13	12	600	野沢<=>飯山	-	-	-	
2	中野木島線 (民営)	毎日	15	15	600	中野<=>木島	-	-	-	
3	南高線 (民営)	月～金	1	1	200	南高<=>飯山	-	-	-	スクール便
4	温井線 (菜の花タクシー)	毎日	平日:定1/デ2 土日祝日:デ3	平日:定3(2)/デ2 土日祝日:デ4	600	温井<=>飯山駅	定:23.3 デ:28.4	木島<=>柄山 デマンドは大久保東経由	13,284千円	朝夕:定時定路線・電話予約制
5	小境線 (菜の花タクシー)	毎日	平日:定1/デ2 土日祝日:デ3	平日:定3/デ2 土日祝日:デ4	400	戸狩<=>飯山駅	定:16.0 デ:19.2	木島<=>戸狩駅 デマンドは大久保東経由	11,848千円	朝夕:定時定路線・電話予約制
6	合庁線 (廃止路線代替)	月～金	7	7	600	中野<=>飯山	5.3	飯山市内	3,391千円	
7	上野線 (菜の花バス)	月・木	2	2	300	上野<=>飯山	8.9		2,542千円	
8	深沢線 (菜の花バス)	火・金	2	2	200	深沢<=>飯山	6.2		1,816千円	
9	市街地循環線 (菜の花バス)	月～金	6		100	定額	16.4		4,722千円	南周り
10	富倉大川方面 (菜の花タクシー)	毎日	4	4	500	富倉<=>飯山	20.0		7,669千円	継続電話予約制
11	岡山下段方面 (菜の花タクシー)	月・水・金	3	3	600	西大滝<=>飯山	24.6		3,601千円	継続電話予約制
12	瑞穂木島方面 (菜の花タクシー)	月・水・金	3	3	400	瑞穂<=>飯山	25.2		3,511千円	継続電話予約制
13	コミュニティーバス斑尾線 (自家用車有償運送)	毎日	5	5	500	斑尾<=>飯山	12.9		9,266千円	
14	柏尾線(湯の花号) (廃止路線代替)	毎日	9	9	300	野沢<=>戸狩	-		297千円	
合計									61,947千円	

定：定時定路線運行 デ：デマンド運行（電話予約）

H22比較 -1,069千円

#### 4-7. 飯山市保有バス車両の活用可能性

市民や観光来訪者のサービス水準向上のため、既存の運行形態を見直していますが、さらに飯山市が保有する既存資産（バス車両）の有効活用についても研究します。

表. 飯山市保有バス車両等一覧

	車両	使用時間帯														乗車定員	活用の可能性	
		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			
1	市マイクロバス	利用時間不定														37人	×	
2	泉台小 スクールバス	7:55											15:10					
3	戸狩小 スクールバス	8:10											15:20					
4	岡山小 スクールバス	8:10											15:10					
5	城南中 スクールバス	8:00											15:40					
6	城北中 スクールバス	8:05											17:00					
7	城北中 スクールバス	8:05											17:00					
8	城北中 スクールバス	8:10											17:00					
9	城北中 スクールバス	8:10											17:00					
10	しろやま 保育園バス		9:00										15:45					
11	いずみだい 保育園バス		9:00										16:00					
12	瑞穂 保育園バス		8:37										16:20					
13	とがり 保育園バス		8:30										15:55					
14	しらかば 保育園バス		8:30										16:30					
	市街地循環線	8:35	9:10	10:00	11:00							13:40	14:40					
		9:05	9:55	10:45	11:45							14:35	15:25					

※空いた時間帯に活用できないか？

## (1) スクールバスの利用状況

### ◆中学校スクールバス

- 中学校スクールバスは原則貸し出しを行なっていません。

→現段階では、活用の可能性はありません

### ◆小学校スクールバス

- 平日は1割程度の利用率のため、公共交通への小学校スクールバス活用の可能性はあると判断できますが、最も公共交通の利用が多い時間帯はスクールバスの稼働時間帯（7時～9時、3時～5時頃）と重複しており、生活路線への運用は難しい。
- 土日祝日は3割以上の利用があり、定期的な運行による公共交通への活用は難しい。

→現段階では、活用は難しいと判断します

表. 小学校スクールバス利用実績※（平成23年4月～12月）

	泉台小学校（29人）	戸狩小学校（29人）	岡山小学校（29人）
利用実績（日）	43	58	54
利用日数/275日	15.6%	21.1%	19.6%
	泉台小学校（29人）	戸狩小学校（29人）	岡山小学校（29人）
平日利用実績（日）	17	21	30
利用日数/187日	9%	11%	16%
	泉台小学校（29人）	戸狩小学校（29人）	岡山小学校（29人）
土日祝利用実績（日）	26	37	24
利用日数/88日	30%	42%	27%

※注）朝夕のスクール運行以外の利用実績です。

### ◆保育園通園バス

- 園によって違いはありますが、平日、利用が少ないところではほぼ車両が空いているため、公共交通への通園バス活用の可能性は高いと判断できます。ただし、最も公共交通の利用が多い時間帯は通園バスの稼働時間帯（7時～9時、3時～5時頃）と重複しています。
- 土日祝日は、概ね利用されていないため、活用の可能性が考えられます。
- 通園バスは通常時ジュニアシートが備え付けられているため、公共交通で活用する場合は、運行の都度ジュニアシートの取り外し作業が必要です。

→活用方法について研究の余地あり

注）有償運行で利用する場合は、保安基準等の確認が必要。

表. 保育園通園バス利用実績※（平成22年4月～平成23年3月）

	しらかば保育園（10人）	瑞穂保育園（15人）	いずみだい保育園（29人）	とがり保育園（10人）	しろやま保育園（10人）
利用実績（日）	54	3	1	79	4
利用日数/366日	14.8%	0.8%	0.3%	21.6%	1.1%
	しらかば保育園（10人）	瑞穂保育園（15人）	いずみだい保育園（29人）	とがり保育園（10人）	しろやま保育園（10人）
平日利用実績（日）	53	3	1	78	4
利用日数/248日	21.4%	1.2%	0.4%	31.5%	1.6%
	しらかば保育園（10人）	瑞穂保育園（15人）	いずみだい保育園（29人）	とがり保育園（10人）	しろやま保育園（10人）
土日祝利用実績（日）	1	0	0	1	0
利用日数/118日	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%

※注）朝夕の通園運行以外の利用実績です。

※第1、第3、第5土曜日はスクールバス運行

## (2) スクールバスの活用可能性

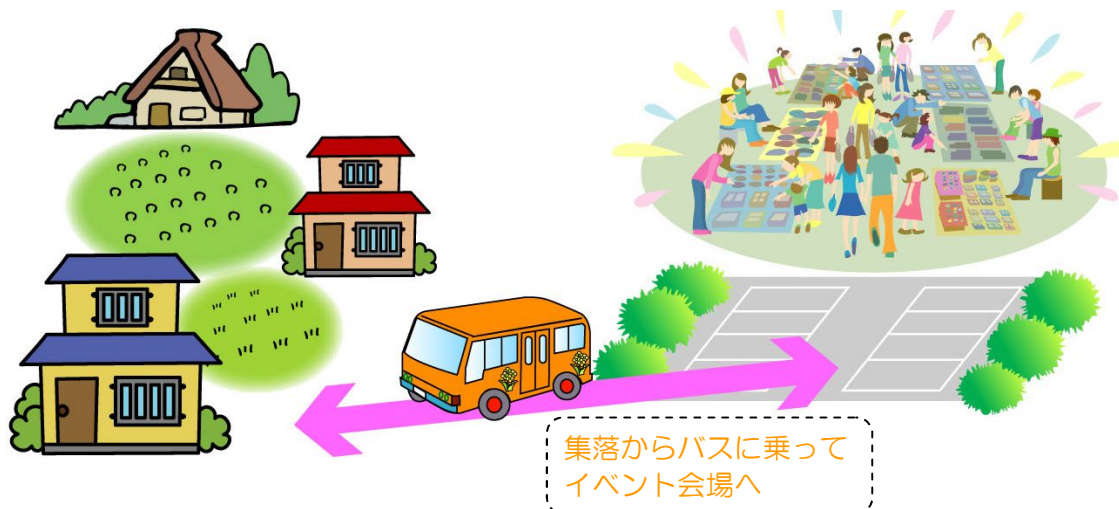
小中学校のスクールバスや保育園の通園バスの運用状況を考慮すると、生活路線や定期運行での利用は難しいと判断できます。

このため、土日祝日や行楽シーズンなど限定した日時の中での不定期運行を視野に活用の可能性を研究します。

### 活用パターン1) イベント開催時のシャトル便

飯山市内で行われる各種イベント開催時に会場までのシャトルサービス

飯山市外からの来訪者（駅や駐車場↔会場）、市民の送迎（集落↔会場）



(参考) 市内の主なイベント

開始時期	イベント
4月中旬～下旬	飯山城址桜まつり
GW 期間中	菜の花まつり / なべくら高原春の雪まつり
5月上旬	奥信濃スケッチ祭り / 戸狩ふれあいアート展
5月中旬	富倉山菜まつり
5月下旬	福島棚田 田植え体験
7月上旬	奥信濃特産まつり / 祇園祭
7月上旬～下旬	戸狩温泉あじさいまつり
7月中旬	小菅祇園祭(柱松柴燈神事)3年に一度
7月中旬～8月中旬	戸狩わんぱく村
7月下旬	戸狩夏まつり
7月下旬～8月中旬	飯山寺町蓮まつり
8月上旬	北竜湖納涼煙火大会 / JA 夏まつり
8月上旬	和紙のふるさといいやま灯籠まつり
8月中旬	千曲川納涼煙火大会 / 斑尾高原夏祭り・花火大会
8月中旬	信越からず踊り大会 / 温井わけしょ会祭り
9月中旬	静間神社秋まつり / 奈良沢例大祭(大天狗)
9月下旬	五束太々神楽
10月中旬	いいやま寺町ワクワクウォッチング / 花フェスタ「寺町花街道」
10月中旬	斑尾高原げーじゅつ祭
11月上旬	飯山えびす講
11月中旬	富倉新そば祭り
2月上旬	いいやま雪まつり
2月中旬	星フル村の雪まつり(戸狩温泉) / かまくら祭り(信濃平)

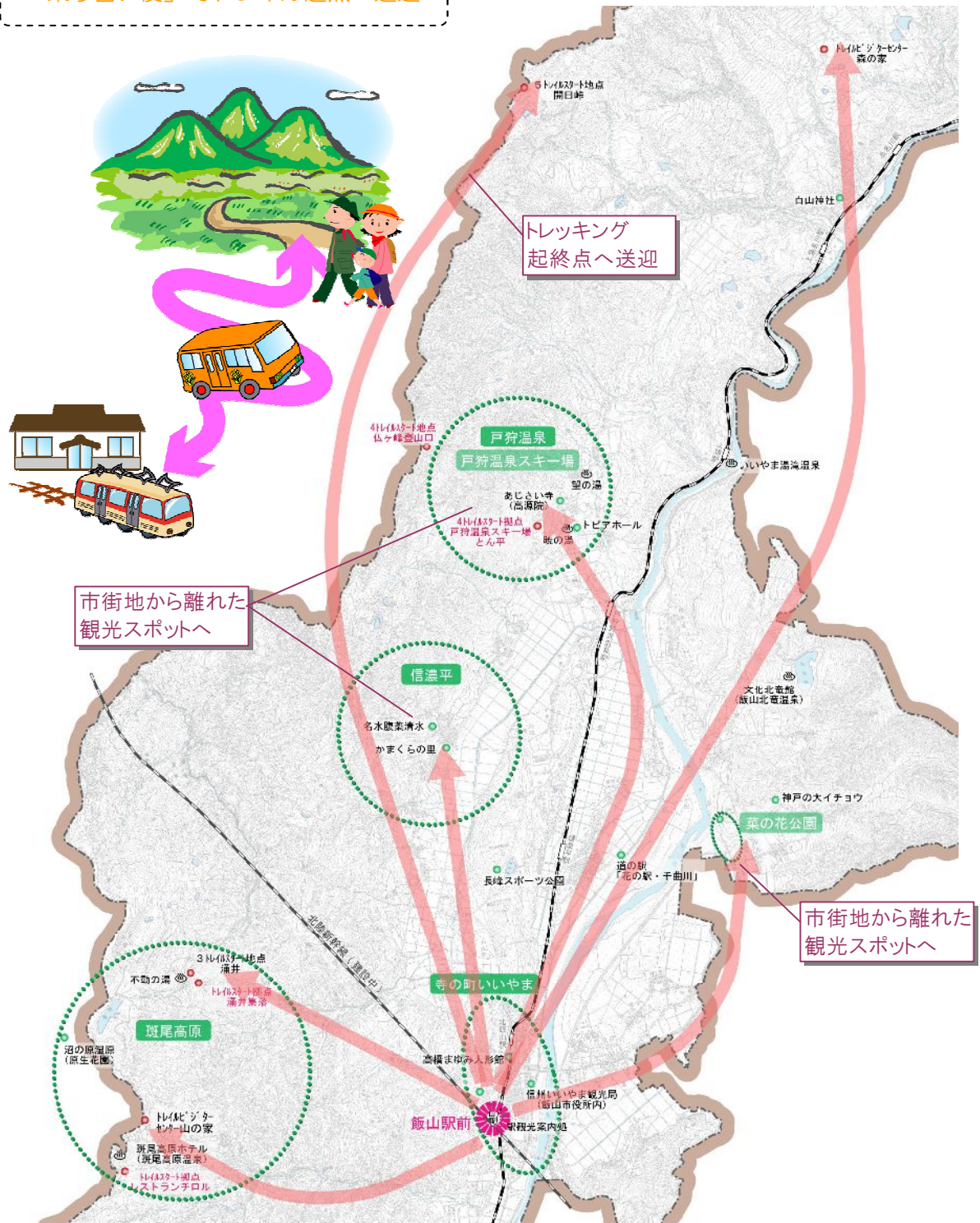
参考：信州いいやま観光局ホームページ

## 活用パターン2) 観光拠点送迎サービス

観光来訪者を対象に駅や駐車場からトレイル出発地点又は目標地点、観光拠点への送迎サービスとして活用

例えば・・・

電車やマイカーで飯山市街地まで来訪  
「乗り合い便」でトレイル起点へ送迎



#### 4-8. 観光二次交通の検討

現在、市街地循環線や斑尾線など一部路線にて観光客等来訪者の利用がありますが、本数や時間帯、運行経路等にはまだ改善の余地があります。

ただし、来訪者アンケート結果からもマイカーを中心に自動車での来訪、移動が最も多いため、観光二次交通の検討は費用対効果を考慮しながらの検討が求められます。

##### ■市街地循環線の活用可能性

現行の市街地循環線は、住宅団地や病院、商店街等市街地内を広く周遊しています。

観光客の利用を促進するためには、生活路線とは別に観光客の視点に併せた経路やダイヤが求められるとともに、利用する上での付加サービスの構築が考えられます。

